（独）物質・材料研究機構

科学技術振興調整費「女性研究者支援モデル育成」事業

隠れた人材を活用した女性研究者支援

（平成19～21年度）

基本コンセプト

- 研究者を目指す女性が魅力を感じる研究環境の整備
- 女性研究者が研究をあきらめず続けていく支援の実施
- 育児等で研究を中断した女性研究者「隠れた人材」の復帰支援

活動状況等

（１）職場環境および働き方の改革

〇育児、介護のための勤務・休暇等の制度
　短時間勤務制度、部分在宅勤務制度の設置
　育児休業（女性、男性）、配偶者出産休暇の取得奨励

〇男女共同参画セミナー開催
　職員の男女共同参画に関する意識の高揚

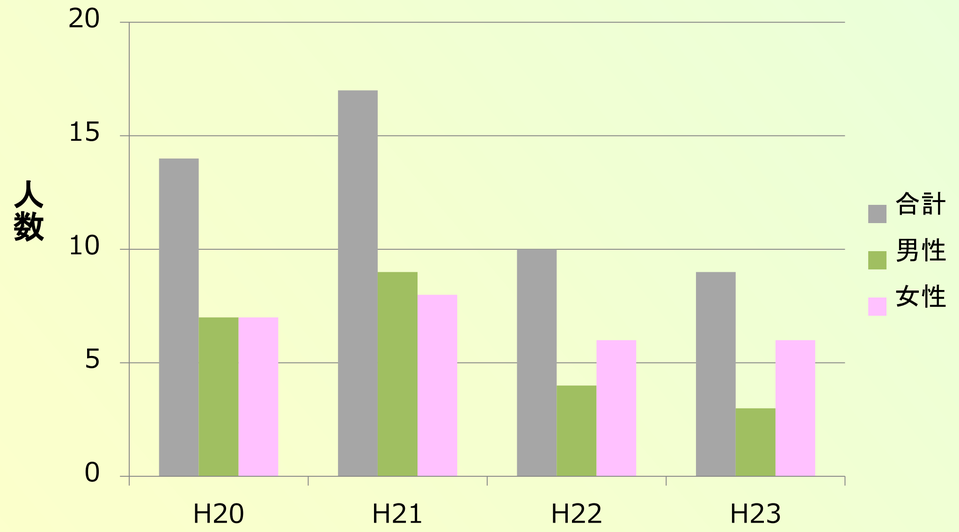
男女共同参画セミナー

（２）子育て・介護の直接的な支援

〇育児・介護中職員支援制度
　育児・介護中職員に対する研究・事務補助員雇用支援
　支援対象を介護中職員にも拡大

〇近隣託児施設との法人契約

育児・介護中職員支援制度の利用者数



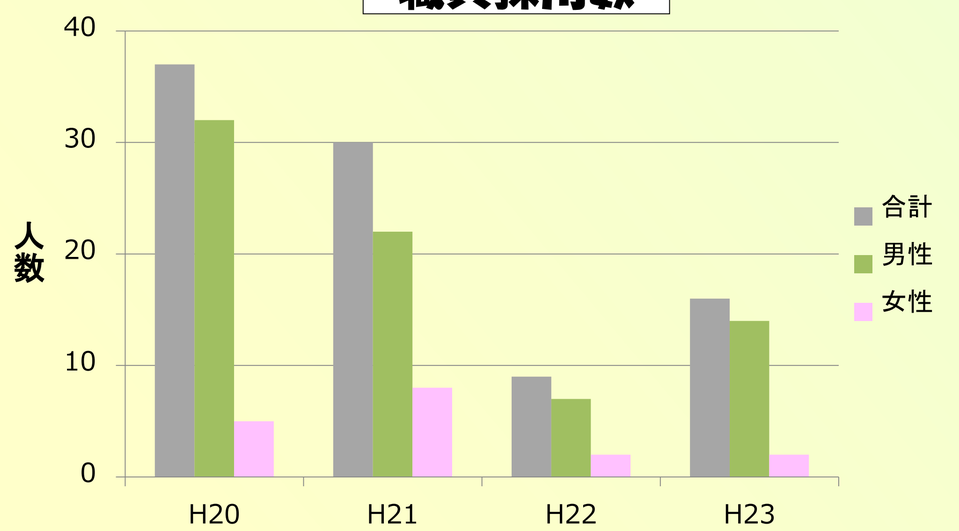
（３）隠れた人材の仕事復帰支援・次世代育成

〇再チャレンジ支援制度の継続実施
　育児・介護により研究を諦めた者の学位取得支援

〇人材データベース「人なび」の運営
　つくば地区の隠れた人材発掘、仕事復帰の支援
　求職者データ数：約800件

〇次世代人材育成
　サマー・サイエンスキャンプ、出前授業、実験実習等
　による科学技術体験活動

職員採用数



（４）女性職員増員のポジティブアクション

〇リクルーター派遣、学協会の博士相談会等への参加

男女がともに能力を発揮
つくば地区の特徴を活用
→
組織全体の活性化
高い研究アクティビティ

NIMS 男女共同参画デザイン室

物質・材料研究機構　茨城県つくば市千現１－２－１
問い合わせ先：男女共同参画デザイン室長　村川健作
kyodosankaku@nims.go.jp（男女共同参画デザイン室）
hitonavi@nims.go.jp　（人なび関連情報）